

令和4年度

事業報告及び決算

令和4年4月1日

§

令和5年3月31日

公益財団法人高知市文化振興事業団

目 次

令和4年度 事業報告

I 法人の概況

1 設立年月日	1
2 定款に定める目的	1
3 定款に定める事業内容	1
4 主たる事務所の状況	1
5 所管官庁に関する事項	1
6 理事会・評議員会等に関する事項	1
7 役員等に関する事項	2
8 職員に関する事項	3
9 会員の状況	3

II 事業の状況

1 令和4年度事業執行基本方針	3
2 事業実施に係る重要な契約に関する事項	5
3 自主文化事業	5
4 高知市文化祭事業（高知市委託事業）	9
5 中央公民館事業（高知市委託事業）	10
6 横山隆一記念まんが館事業（高知市委託事業）	11
7 文化プラザリニューアルオープン記念事業	14

令和4年度 決算関係書類

1 財務諸表

(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書（正味財産増減計算書）	16
(3) 損益計算書（正味財産増減計算書）内訳表	18
2 財務諸表に対する注記	20
3 附属明細書	22
4 財産目録	23

監査報告書

令和4年度事業報告

I 法人の概況

1 設立年月日

昭和59年5月30日（平成24年4月1日に公益財団法人に移行）

2 定款に定める目的

市民の文化活動の振興並びに市民の幅広い学習活動や学習成果の活用等に資する事業を行い、もって豊かな市民文化の創造と文化的な都市づくりに寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 市民の文化活動の振興に資する展覧会、演奏会、発表会、講演会等の開催
- (2) 学術研究の助成及び出版物の発行
- (3) 美術品・文化財等の収集、保存
- (4) 市民の自主的文化活動の助成
- (5) 市民文化の振興に関する調査研究
- (6) 高知市の委託を受けて行う市民の生涯学習活動の振興に関する事業の実施
- (7) その他定款に定める目的を達成するために必要な事業

4 主たる事務所の状況

高知市九反田2番1号 高知市文化プラザかるぽーと8階

5 所管官庁に関する事項（設立許可及び指導監督に関する権限を有する所管官庁名）

高知県文化生活スポーツ部文化国際課

6 理事会・評議員会等に関する事項

理事会・評議員会の開催状況等

議決年月日	区分	議決事項
4. 4. 14	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項) 令和4年度公益財団法人高知市文化振興事業団事業計画の一部変更 <ul style="list-style-type: none">・ 自主文化事業「EBIKEN THE SHOWTIME」追加・ 自主文化事業「ダンスマルシェ」追加・ 自主文化事業「国指定重要無形民俗文化財 淡路人形座 人形浄瑠璃」追加
4. 5. 27	第1回理事会	(第1号議案) 令和3年度事業報告及び決算について (第2号議案) 公益財団法人高知市文化振興事業団定時評議員会の開催について (第3号議案) 令和3年度公益財団法人高知市文化振興事業団事業計画の一部変更に関する議案 <ul style="list-style-type: none">・ 自主文化事業「かるぽーと休館前の4週連続企画！第4弾『(休館前の)壁面らくがき大会 in カルぽーと市民ギャラリー』」中止 (報告事項) 特定個人情報等の取扱い状況に関する監査報告
4. 6. 27	定時評議員会	(第1号議案) 令和3年度決算について(報告事項 令和3年度事業報告) (第2号議案) 公益財団法人高知市文化振興事業団理事の選任について (第3号議案) 公益財団法人高知市文化振興事業団評議員の選任について
4. 6. 27	第2回理事会	(第1号議案) 公益財団法人高知市文化振興事業団理事長、副理事長、専務理事の選定について
4. 8. 15	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項1) 令和4年度公益財団法人高知市文化振興事業団事業計画の一部変更 <ul style="list-style-type: none">・ 自主文化事業「トークセッション「高知から発信する音楽表現」とハナカタマサキコンサート」追加 (提案事項2) 令和4年度公益財団法人高知市文化振興事業団収支予算書の補正案

4. 9. 26	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項1)公益財団法人高知市文化振興事業団職員の育児休業及び介護休業に関する規程の一部を改正する規程案 (提案事項2)公益財団法人高知市文化振興事業団任期付職員の採用等に関する規程の一部を改正する規程案
4. 12. 7	第3回理事会	(第1号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団特定費用準備資金等取扱規程の制定議案 (第2号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団職員の服務、休日、休暇等就業に関する規程の一部を改正する規程案 (第3号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団職員給与規程の一部を改正する規程案 (第4号議案)令和4年度公益財団法人高知市文化振興事業団事業計画の一部変更に関する議案 (第5号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団補助職員の採用等の特例等に関する規程の一部を改正する規程案 (第6号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団常勤役員の報酬等に関する規程の一部を改正する規程案 (報告事項)令和4年度職務執行状況報告 公益財団法人高知市文化振興事業団職員の採用について
5. 1. 16	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項1)令和4年度公益財団法人高知市文化振興事業団事業計画の一部変更 ・ 「5 文化プラザリニューアルオープン記念事業」新設 ・ 記念事業「『竜とそばかすの姫』展～高知への遺産～」追加 ・ 記念事業「シェナ・ウインド・オーケストラ高知公演」追加 ・ 記念事業「第7回高知市民ミュージカル」追加 (提案事項2)令和4年度公益財団法人高知市文化振興事業団収支予算書の補正案
5. 3. 22	第4回理事会	(第1号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団特定費用準備資金の保有に関する議案 (第2号議案)令和5年度事業計画及び収支予算 (第3号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団職員の服務、休日、休暇等就業に関する規程の一部を改正する議案 (第4号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団任期付事務局長の採用等に関する規程制定議案 (第5号議案)役員等賠償責任保険契約に係る議案 (第6号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団事務局管理職員の選任について

※ みなし決議の項の「議決年月日」は、決議があったものとみなされた日

7 役員等に関する事項（令和5年3月31日現在）

(1) 役員

役職名	氏 名	就任日	常勤・非常勤	現職等
理事長	脇 口 宏	H30. 6. 12	非常勤	高知大学医学部特任教授 高知地域医療支援センター長
副理事長	中 澤 慎 二	R 3. 7. 1	〃	高知市副市長
専務理事	藤 原 哲	R 3. 7. 1	常 勤	公益財団法人高知市文化振興事業団専務理事
理 事	石 原 文 子	H30. 6. 12	非常勤	高知商工会議所女性会監事
〃	内 田 純 一		〃	高知大学地域協働学部教授
〃	海老塚 和 秀	H24. 4. 1	〃	竹林寺住職
〃	橋 本 和 明	R 3. 7. 1	〃	高知市総務部長
〃	三 谷 英 子	H30. 6. 12	〃	学校法人三谷学園 RKC調理製菓専門学校理事・常任顧問
〃	山 岡 良 仁	H28. 6. 28	〃	(株)高知教弘代表取締役
監 事	岩 原 圭 祐	R 3. 7. 1	〃	高知市教育次長
〃	吉 田 佳 史	R 3. 10. 7	〃	(株)四国銀行地域振興部長

(2) 評議員

氏名	就任日	常勤・非常勤	他の法人等の代表状況等
鎌倉 昭浩	R 3. 7. 1	非常勤	公益財団法人高知県文化財団理事長
櫻井 克年	H30. 6. 12	〃	高知大学学長
中平 雅彦	R 2. 6. 8	〃	(株)高知新聞社代表取締役社長
野村 卓司	R 3. 7. 1	〃	高知県経営者協会専務理事
藤田 徹也	R 3. 7. 1	〃	(株)テレビ高知代表取締役社長
藤原 潤子	H30. 6. 12	〃	藤原潤子社会保険労務士事務所
古谷 純代	H28. 6. 28	〃	高知サンライズホテル専務取締役
松岡 さゆり	H28. 6. 28	〃	(株)技研製作所監査役
松下 整	R 4. 6. 27	〃	高知市教育長

(3) 顧問

氏名	就任日	常勤・非常勤	他の法人等の代表状況等
森本 忠彦	H28. 6. 29	非常勤	元高知市文化振興事業団副理事長

8 職員に関する事項（令和5年3月31日現在）

所 属	氏 名 等
事務局	事務局長 葛目京子
企画事業課	課長 吉村知恵 副参事 伊勢脇生花 課長補佐2人 係長2人 職員7人 補助職員3人 計15人（まんが館副館長兼務の副参事は人数に含まず）
横山隆一記念まんが館	館長 田所菜穂子 副館長(兼)1人 職員3人 補助職員1人 計6人
合 計	22人（職員18人（うち高知市から派遣2人） 補助職員4人）

9 会員の状況（令和5年3月31日現在）

種 類	人 数	会 費 収 入
サポートーズクラブ Culちやーず	39人	117,000円

II 事業の状況

1 令和4年度事業執行基本方針

高知市文化振興事業団は、昭和59年の設立以来、市民による芸術・文化の創造活動の日常化や文化の時代にふさわしい高知の文化活動の活性化を目指し、高知市における文化振興の実質的な推進母体としての役割を果たしてきた。

高知市文化プラザかるぽーと開館以降は、高知市から中央公民館事業や横山隆一記念まんが館事業等を委託されたことにより、市民の多様な生涯学習活動を支えるとともに、高知のまんが文化振興の推進役として重要な役割も担っている。

この間、芸術・文化を取り巻く状況が大きく変化したことから、平成26年に事業団設立30周年を迎えたことを契機として、新たな事業推進指針を定め、「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を基本理念と定めた。

この基本理念を踏まえた上で、高知市文化振興ビジョンとの整合性を図りつつ、次の基本方針に基づいて自主文化事業、文化祭事業、中央公民館事業及びまんが館事業の展開を図るものとする。

令和4年度は、開館後初めての大規模改修工事のため、文化プラザが1年間休館となる。これに伴い、各種事業の会場を他施設で借りることとなるため、年間の事業規模が大幅に縮小される。この期間を活用し、事業を継続しながら高知市文化振興ビジョンで求められる事業団の役割を果たすための体制強化に取り組み、特に人材の育成に重点を置いた組織づくりを研究する。

また、各種ガイドラインに沿った新型コロナウイルス感染予防策を講じ、文化・芸術事業や生涯学習活動が安全に行われるよう努める。

【令和4年度の基本方針】

1 自主文化事業

事業推進指針に定めた基本理念である「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を実現するため、4つの目標(5～7P参照)に沿って事業を実施し、市民が誇りを持って日常的に芸術・文化の創造活動に向き合える土壤づくりに取り組む。

各事業の実施に当たっては、「芸術文化体験や創造活動によるまちづくりや地域づくり」も視野に入れるなど高知市文化振興ビジョンとの整合を図ることとする。また、休館となる文化プラザ以外の施設を借用して実施するほか、学校や地域などへのアウトリーチ活動やワークショップ活動の一層の充実を図るとともに、事業団ならではのネットワークを活かして市民や学校教育との協働・連携を積極的に進める。

目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」

目標4 すそ野を広げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」

2 文化祭事業

各種文化団体や幅広い世代の市民に向けて作品発表や公演機会を提供するほか、コロナ禍における市民による文化活動を支援する。困難な状況下にあっても芸術文化の鑑賞の機会を創造し、高知市文化祭の一層の充実と振興を図る。

3 中央公民館事業

休館となる中央公民館において、これまで実施してきた多彩な生涯学習活動の場の提供を、可能な限り他施設で継続することを通じて、市民による自発的な地域の活性化に結び付く取組を進める。

各種の生涯学習講座については、コロナ禍において実施が困難な講座・科目がある中で、感染状況を考慮した事業運営に努め、市民が安心して参加しようと思える魅力ある講座や科目を提供できるように、取組を進めていく。

休館のため各種学習室の貸室は行えないが、引き続き稼働率の向上の取組について検討を行っていく。

4 まんが館事業

休館中のまんが館事業については、常設展示品、収蔵資料等のデータ入力を中心とする。また、館外においても実施可能な事業や、高知市から要望のあった事業等を実施する。

2 事業実施に係る重要な契約に関する事項（1件500万円以上の契約）

No.	契約年月日	相手方	契約金額	契約期間	契約内容
1	R 4. 4. 1	高知市長	32,787,000円	R 4. 4. 1～R 5. 3. 31	高知市立中央公民館及び横山隆一記念まんが館運営業務委託
2	R 4. 4. 1	高知市長	8,681,000円	R 4. 4. 1～R 5. 3. 31	高知市文化祭事業委託
3	R 4. 4. 1	高知市長	40,469,000円	R 4. 4. 1～R 5. 3. 31	高知市立中央公民館事業委託
4	R 4. 4. 1	高知市長	35,649,000円	R 4. 4. 1～R 5. 3. 31	横山隆一記念まんが館事業委託
5	R 4. 4. 1	高知市文化祭執行委員会	5,660,000円	R 4. 4. 1～R 5. 3. 31	高知市文化祭事業業務委託
6	R 4. 3. 1	(株)パストラーレ	9,174,000円 (うち令和4年度契約額 1,834,800円)	R 4. 3. 1～R 9. 2. 28	施設予約システム クラウドサービス利用契約

3 自主文化事業

改訂高知市文化振興ビジョンの「文化振興の具体的な進め方」との相関性を図りながら、事業推進指針に掲げた基本理念を実現するための4つの目標に基づいた事業を実施した。

（1）目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

高知の表現者や実行委員会との文化事業を通じて、世代や職業を超えた様々な社会参画の機会を設けることで「文化の協働と連携」を推進した。

事業名	会場	期日	入場者	備考
高知街ラ・ラ・ラ音楽祭 19th	市内9か所	9. 18(日) 中止	—	主催：高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2022実行委員会
ラ・ラ・ラ春まつり	市内4か所	5. 3. 4(土)・5(日)	約5,000人	
トークセッション「高知から発信する音楽表現」とハナカタマサキコンサート				
トークセッション	ミニシアター蛸蔵	10.28(金)	26人	
コンサート		10.29(土)	51人	
合計	事業数	2	5,077人	

《事業概要》

高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2022

台風14号接近の影響を考慮し、開催3日前に急遽中止を判断した。なお実行委員会は令和5年3月に「ラ・ラ・ラ春まつり」を高知市内4か所の会場で開催した。

主催：高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2022実行委員会

トークセッション「高知から発信する音楽表現」とハナカタマサキコンサート

ハナカタマサキ、山下裕矢(サンドイッチパーラー)、北村真実(こうち音の文化振興会)、3人の地元ミュージシャンによる、地域に暮らし活動するアーティストは何を大切にしているのかをテーマにトークセッションを行った。ライブ当日は、設営作業やリハーサル等の舞台作りを観客に完全公開とする試みを実施した。

※令和4年8月15日付追加承認事業

（2）目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

高知で紡がれてきた美術、映像、まんが、文芸作品などの有形、無形の文化資産を継承するとともに、高知ならではの文化を創造し発信するため、地域のアーティストと連携し創造活動を支援する事業等を実施した。

事業名	会場	期日	入場者	備考
アーティストインレジデンス				
現地制作	高知市内	9月～12月	—	
企画展「あなたの知らない鏡川 —Mirage of KAGAMIGAWA—」	藁工ミュージアム ミニシアター蛸蔵	5. 3. 4(土)～12(日)	274人	
第32回高知出版学術賞				
推薦募集	—	締切 5. 1. 31(火)	—	推薦12件/12点
表彰式	中央公民館	5. 3. 25(土)	—	
アーティストバンク	—	通年	—	
合計	事業数	3	274人	

《事業概要》

アーティストインレジデンス

県外在住のアーティストの目を通して、高知の魅力を再発見することを目的に実施。大阪芸術大学大学院生の尤嘉楽(ゆう からく)・原田甲亮が、9月から12月にかけ延べ32日間にわたりて高知市に滞在し、鏡川をモチーフに写真作品を制作した。その発表の場として、令和5年3月、「あなたの知らない鏡川—Mirage of KAGAMIGAWA—」と題した写真展を藁工ミュージアム・ミニシアター蛸蔵で開催した。

第32回高知出版学術賞

高知における学術研究を振興し県勢の進展に資することを目的とし、平成2年に創設され、平成26年からは、高知出版学術賞特別賞を設けている。当該年における最も優れた学術出版を顕彰する。令和4年度は前年度に事業を休止していたため、令和3年1月1日から令和4年12月31日の2年間に発行された図書を対象とした。12件の推薦があり、審査の結果、出版学術賞1点と同特別賞1点が決定した。

賞	書名	編著者	発行
出版学術賞	『瑞山のことば 対訳 妻・姉あて書簡』	上野智子 訳著	上野智子刊
特別賞	『万葉集の散文学 —新元号「令和」の間テクスト性』	東原伸明/ローレン・ウォーラー/ヨース・ジョエル/高西成介 編著	武蔵野書院刊

アーティストバンク

地域で活動するアーティストのプロフィールや公演情報などを集約し、事業団のホームページで情報発信している。

(3) 目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」

文化に親しむきっかけづくりとしての事業や、新たな鑑賞者の育成、芸術文化活動の担い手を育てるための人材育成事業を実施した。

事業名	会場	期日	入場者	備考
人形劇団ひとみ座 人形劇「ふしぎ駄菓子屋 錢天堂」	県民文化ホール (グリーンホール)	8. 14(日)	490人	共催:高知さんさん テレビ
J H O (ジュニアハイスクールアウトリーチ)				
1学期 アーティスト:RYU	春野中学校 南海中学校 城東中学校 鏡中学校	6. 7(火) 6. 8(水) 6. 9(木) 6. 10(金)	93人 292人 194人 130人	
2学期 アーティスト: to R mansion	高知若草特別支援学校 高知特別支援学校 日高特別支援学校 高知みかづき分校	朝倉中学校 横浜中学校 三里中学校 潮江中学校	157人 230人 206人 183人	

3学期 アーティスト: RYU	大津中学校	高知江の口特別支援学校	5. 1. 31(火)	30人	助成: 地域創造
	清和女子中学校	土佐女子中学校	5. 2. 1(水)	227人	
	愛宕中学校	旭中学校	5. 2. 2(木)	234人	
		城北中学校	5. 2. 3(金)	284人	
第11回高知の音楽活性化事業 「金子三勇士ピアノリサイタル」		県立美術館ホール	5. 3. 11(土)	397人	
アウトリーチ		高知学園短期大学	5. 3. 9(木)	80人	
		児童養護施設子供の家	5. 3. 9(木)	20人	
		一ツ橋小学校	5. 3. 10(金)	65人	
		潮江小学校	5. 3. 10(金)	58人	
	合 計	事業数	3	3,370人	

《事 業 概 要》

人形劇団ひとみ座 人形劇「ふしぎ駄菓子屋 錢天堂」

人形劇団ひとみ座が、子どもたちに大人気の児童書『ふしぎ駄菓子屋 錢天堂』を初めて人形劇にした全国ツアーの高知公演。チケットは完売し、490人の来場者の内、一般199人、高校生以下209人、未就学児童79人と多くの子どもに参加してもらえる事業となった。

共催: 高知さんさんテレビ

J H O (ジュニアハイスクールアウトリーチ) 大道芸アーティスト派遣事業

かるぽーと休館中の1年間、子どもたちに文化芸術活動を少しでも身近に感じてもらえるよう高知市内の中学校等に大道芸アーティストを派遣し、楽しんでもらえるプログラムを計画。年間で計21校を訪問し、1,800人を超える中学生らに大道芸の技を披露し交流を行った。

第11回高知の音楽活性化事業「金子三勇士ピアノリサイタル」

6歳からハンガリーで学び東京音楽大学ピアノ演奏家コースを首席で卒業した金子三勇士のピアノリサイタルを美術館ホールで開催。4日間の滞在中に小学校2校を含む市内の4か所でアウトリーチ活動も行った。

助成: 地域創造 令和4年度公共ホール音楽活性化支援事業(支援プログラム)

(4) 目標4 すそ野を拓げる~「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」

優れた芸術・文化の鑑賞機会を幅広く提供し、鑑賞者を育成するとともに、芸術・文化を理解する市民のすそ野を拓げる事業を実施した。

事 業 名	会 場	期 日	入場者	備 考
「EBIKEN The SHOWTIME」ゲストパフォーマー: 上西隆史・UniCircle Flow	県民文化ホール (グリーンホール)	7. 13(水)	456人	共催: テレビ高知 助成: 文化庁
Dance Marché 「星の王子さま」	県民文化ホール (グリーンホール)	9. 3(土)	128人	助成: 文化庁
淡路人形浄瑠璃 高知公演	自由民権記念館 民権ホール	11. 19(土)	100人	
佐々木蔵之介主演 舞台「守銭奴 ザ・マニー・クレイジー」	県民文化ホール (オレンジホール)	5. 1. 14(土)	640人	共催: テレビ高知 高知県立県民文化ホール
宝くじ文化公演 「秋川雅史・夏川りみ ハートフルコンサート」	春野文化ホール ピアステージ	5. 2. 12(日)	419人	助成: 自治総合センター
合 計	事業数	5	1,743人	

《事 業 概 要》

「EBIKEN The SHOWTIME」 ゲストパフォーマー: 上西隆史・UniCircle Flow

「アメリカズ・ゴット・タレント」でアジア人初の優勝を果たした蛯名健一のダンスパフォーマンス。特別ゲストとして、プロの一輪車ダンスグループ・UniCircle Flow(ユニ・サークル・フロー)と、鉄棒を用いて空中で踊るエアダンスの先駆者・上西隆史が出

演した。

共催：テレビ高知
助成：文化庁 ARTS for the future ! 2
※令和4年4月14日付追加承認事業

Dance Marché 「星の王子さま」

人気の若手振付家・池上直子が率いるダンスカンパニー Dance Marché 初の地方公演。主役に元 No is m の鳥羽絢美と新国立劇場バレエ団の宝満直也、ほかに6人の若手ダンサーが出演。音楽は、作曲者でもある小倉大志率いる「OGURA TAISHI PROJECT」の6人が同じステージ上で生演奏した。当初主役を予定していた二山治雄が来高前にケガをしたため、鳥羽絢美が代役を務めた。

助成：文化庁 ARTS for the future ! 2
※令和4年4月14日付追加承認事業

淡路人形浄瑠璃 高知公演

国指定重要無形民俗文化財である淡路人形浄瑠璃を淡路人形座が演じる初の高知公演。初めての方でも気軽に楽しめるよう人形浄瑠璃の解説も充実させ、「戎舞」「傾城阿波の鳴門」の代表的な演目とした。

※令和4年4月14日付追加承認事業

佐々木蔵之介主演 舞台「守銭奴 ザ・マネー・クレイジー」

フランスの劇作家モリエールの傑作と言われる『守銭奴』を東京芸術劇場が制作。東京を皮切りに宮城・大阪の後、高知での公演が大千秋楽。佐々木蔵之介、長谷川朝晴、阿南健治、手塚とおる、壇晴彦らが出演した。

共催：テレビ高知・高知県立県民文化ホール

宝くじ文化公演 「秋川雅史・夏川りみ ハートフルコンサート」

宝くじの助成により入場料が安価に設定される公演で、N響団友オーケストラの生演奏をバックに、秋川雅史と夏川りみが自身のヒット曲を中心に歌い上げる名曲コンサート。チケットは完売、ピアステージを会場にしたことから春野地域の方に喜ばれた。

助成：自治総合センター

(5) 出版事業

既刊の出版物を書店等を通じて販売。令和5年3月末までに計12点、全31冊を販売した。

(6) 広報

① 機関誌「文化高知」 No. 225(5月号)からNo. 230(3月号)まで全6号を隔月で発行した。

② その他の広報 全戸配付の高知市広報「あかるいまち」への掲載をはじめ、市役所本庁舎1階に設置された電光掲示板での告知放送、テレビ局との共催によるCM放送、新聞社への取材依頼による告知記事、地元情報誌の告知枠等を通して各事業を広く周知した。

また、事業団ウェブサイトに常に最新の情報を出すよう管理しており、事業内容をより効果的に伝えるために出演者や出演団体についても詳しく紹介している。TwitterやInstagram等のSNSではその特性を生かし、リハーサルやワークショップの様子などリアルタイムで掲載して事業への関心をより高め、フォロワー獲得数増からの拡散力の強化に繋げている。

4 高知市文化祭事業（高知市委託事業）

(1) 活動支援事業

文化祭参加行事の質の向上と文化祭の活性化のための助成及び各種文化団体の情報収集に努め、本事業の周知を図り、参加を呼びかけた。参加行事数は昨年の25行事から4行事増の29行事となったが、いまだ新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける団体も多く、今年度も2行事が中止となった。

- 参加行事総数 29行事（助成対象団体数 28団体）
- 助成総額 1,413,100円

(2) 文化祭開幕行事

複数の文化団体が連携して舞台作品を作り上げて高知市文化祭の幕開けを飾る開幕行事は、準備段階で新型コロナウイルス感染状況が悪化し舞台制作が困難なことから、高知市と協議の上、昨年に引き続き中止とした。なお、令和5年度開幕行事は、文化プラザのホールの改修工事後再開が令和5年7月となるため、「第75回高知市文化祭行事　かるぽーとリニューアルオープン記念」として10月に開催する予定である。

(3) 高知市展

5月26日から6月5日の会期でアンデパンダン（公募・無審査）方式による絵画（洋画）・日本画・書道・先端美術（立体）・彫刻・陶芸・工芸・写真・ペン字・デザインの10部門の作品展を開催した。文化プラザ休館中のため高知県立美術館での開催となったが、展示室や控室の広さや搬入出のルートなど会場変更による課題への対応と感染予防策の両立が必要となった。関連イベントの「こどもアートまつり　あなたダビンチ　ぼくピカソ」は確保できる会場が狭く、新型コロナウイルス感染状況も思わしくなかったため中止。会期前・会期中の講習会・研究会は一部を除き実施し、出品者及び鑑賞者の研鑽の場を可能な限り提供した。

また、姉妹都市である北海道北見市からの美術交流作品31点を展示し、10月に行われた北見市の美術展には高知市展の作品27点を出品した。

事業名	会場	期日	入場者	備考
第74回高知市展	県立美術館	5. 26(木)～6. 5(日)	1,904人	出品400点/504点 北見市31点
こどもアートまつり 「あなたダビンチ　ぼくピカソ」	県立美術館	5. 28(土)～29(日)中止	—	—
講習会・研究会等	彫刻講習会（全身像コース）	5. 1(火)～27(日)中止	—	彫刻専門部会
	彫刻講習会（頭像コース）	5. 8(火)～3. 6(日)中止	—	彫刻専門部会
	彫刻講習会（抽象コース）	3. 12(土)・13(日)	9人	彫刻専門部会
	「作陶体験会」	5. 8(日)～27(日)～3. 30(日)中止	—	陶芸専門部会
	「くらしの書　インテリアの書」	3. 5(土)・12(土)・19(土)中止	—	ペン字専門部会
	「シルクでしづり染め」	3. 6(日)～13(日)中止	—	工芸専門部会
	扇面に若冲を描く	3. 12(土)	5人	日本画専門部会
	「書の小作品を作ろう！」	3. 20(日)	7人	書道専門部会
	書道作品研究会	5. 29(日)	約20人	書道専門部会
	彫刻作品研究会	6. 5(日)	約15人	彫刻専門部会
アートディスカッション	展示会場	6. 5(日)	約20人	絵画専門部会
写真作品研究会		6. 5(日)	約25人	写真専門部会
日本画作品研究会		6. 5(日)	約15人	日本画専門部会
第75回高知市展ポスター・デザイン募集	—	締切：5. 1. 13(金)	応募78人86点	デザイン専門部会

5 中央公民館事業（高知市委託事業）

(1) 各種講座等事業

休館によりオーテピア高知図書館や県立美術館ホールに会場を移して一部の講座を開催。前期の講座は新型コロナウイルスの感染予防策として募集定員を会場定員の2分の1に縮小して募集した。また、休館期間を利用し、来年度以降の講座のさらなるブラッシュアップを図り、検討会を定期的に行つた。

事業名	会場	期日	受講者等	備考
高知市民の大学 いきいきセカンド☆ ライフ講座	オーテピア 高知図書館 ホール	4. 8(金)～6. 24(金)	37人	
		10. 11(火)～12. 13(火)	63人	
		4. 12(火)～7. 1(金)	60人	
		10. 14(金)～12. 13(火)	107人	
市民映画会	県立美術館ホール	6. 15(水)・16(木)	243人	
		9. 21(水)・22(木)	379人	
		5. 2. 8(水)・9(木)	849人	
合計	講座数等	5講座、6科目ほか	1, 738人	

(2) 第71回高知市夏季大学

7月19日(火)から7月23日(土)の5日間、例年より日程を短縮して高知県立県民文化ホール・オレンジホールで開講した。テレビ等で著名な講師による講演を提供し、延べ3,770人が受講した。昨年から座席指定制を導入し、受講券の販売場所・方法の見直し等を実施。開場前の待ち行列の解消や、スムーズかつ安心して参加できる点が受講生から高い評価を得た。高校生・大学生を対象とした「トライアル聴講・特別受講券(1講座300円)」は、受講者数57人だった。

講演日	分野	講師・演題	受講者
7. 19(火)	健康・福祉	感染症と闘う～正しく怖れ、正しく知る ※リモート出講 公益財団法人結核予防会 代表理事 尾身茂	646人
20(水)	芸能・テレビ	『生きる力』引き算の縁と足し算の縁 フリーアナウンサー 笠井信輔	668人
21(木)	文化・芸術	映画『竜とそばかすの姫』の舞台はなぜ高知なのか 映画監督 細田守	1, 019人
22(金)	政治・国際	メディアとジャーナリズムの使命 ジャーナリスト・ノンフィクション作家 青木理	715人
23(土)	文学・歴史	「伝える」と「伝わる」の間 作家 高村薫	722人
合計			3, 770人 平均754人/日

(3) 貸室事業

令和4年度は、休館に伴い中央公民館貸室事業は中止。令和5年4月の貸室再開に向けて、10月から施設予約の受付を再開した。施設予約システムの入替を行つたことで、インターネットを利用した予約申込が可能となり、3月末時点での予約件数229件のうち、インターネット申込は66件と全体の28.9%を占める。予約開始時はインターネットでの申込数が1桁であったが、2月から2桁になり徐々に浸透してきた。引き続き、周知して利用促進に繋げる。

年度区分	令和4年度	令和3年度 (対令和2年度)	令和2年度 (対令和元年度)
利用人数	—	41, 881人 (▲14, 243人 74. 6%)	56, 124人 (▲68, 230人 45. 1%)
稼働率	—	18. 9% (0. 3ポイント 1. 01%)	18. 6% (▲16. 2ポイント 53. 4%)

6 横山隆一記念まんが館事業（高知市委託事業）

資料整理など、将来にわたって博物館機能を維持していくための作業に重点を置いて取り組んだほか、館外に場所を借りて実施可能な従来まんが館事業の継続と、SNSなどオンラインでの情報発信、資料紹介に努めた。横山隆一記念まんが館開館20周年記念事業として、横山隆一のオリジナル絵本を出版した。さらに他館等との連携事業では、高知県で初開催の全国博物館大会への協力など積極的に行った。また、令和5年4月1日からの文化プラザリニューアルオープン記念事業となる企画展の準備を行った。

（1）観覧者等の状況

令和4年度は1年間の休館。令和5年4月1日からの開館と同時に開催する企画展の準備を行った。

区分 年度	開館 日数	常設展 観覧者数	企画展 観覧者数	ライブラリー 利用者数	合計
令和4年度	—	—	—	—	—
令和3年度	311日	5,383人 (2,976人)	16,210人 (13,473人)	30,008人 (19,925人)	51,601人 (36,374人)
令和2年度	266日	2,407人 (▲4,500人)	2,737人 (▲3,432人)	10,083人 (▲19,813人)	15,227人 (▲27,745人)
令和元年度	300日	6,907人 (▲113人)	6,169人 (▲5,526人)	29,896人 (▲4,094人)	42,972人 (▲9,733人)

※（ ）内は、対前年度の増減

（2）企画展

休館中の開催はなし。令和5年度実施を検討中の他県での展覧会を視察するなどの調査を行った。

（3）第18回「まんがの日記念・4コマまんが大賞」の募集及び関連記念事業

42都道府県から一般部門486人678点、ジュニア部門360人394点、計846人1,072点の作品が寄せられた。表彰式は作品展の初日に、審査員の矢野徳先生に出席いただき実施した。

部門	賞	タイトル	名前(ペンネーム)
一般部門	フクちゃん大賞	あおりの果て	加藤桂
	高知市長賞	ほどこし	ひもと・はじめ
	やなせ兎賞	夜の蝶になりました！	村上武志
	死神		二階堂正宏
	よさこい賞	釣りガチャ	オノエ源
		近くのボタン	梶浦政治
ジュニア部門	フクちゃん大賞	ロボットのおりょうり	小野むつみ
	高知市長賞	節約と妥協	倉石檜
	やなせ兎賞	春夏秋冬	近森美羽
	よさこい賞	ぶどうの生き方	杉藤美優
		宝箱の中身	中野友暉
		カエルと合唱	鈴木希和
学校賞		南国市立大篠小学校・高知市立朝倉第二小学校	

第18回まんがの日記念4コマまんが大賞作品展

高知市立自由民権記念館自由ギャラリーを借り、12月17日から令和5年1月9日の期間で、受賞作品、一次通過作品と合わせて第17回受賞作品及び昨年度ギャラリー賞入選作品の計167点を展示し、289人の来場があった。入選作品を除く展示作品から、来場者の投票により決定する第18回「ギャラリー賞」には、一般部門3作品、ジュニア部門3作品が選ばれた。

事業名	会場	期日	入場者
第18回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展	自由民権記念館 自由ギャラリー	12. 17(土)～5. 1. 9(月・祝)	289人

(4) こうちまんがフェスティバル2022

まんさい 19.5

市民ボランティアの実行委員会が運営する「まんさいーこうちまんがフェスティバル」を開催した。令和4年は20周年に当たるが、文化プラザの改修工事のため「第20回」は翌年度開催とし、規模を縮小して「第19.5回」とした。

オーテピアを会場に、まんさいの今後についてゲストを交えて話し合うシンポジウムと、子ども向けワークショップ、過去のポスター等の展示を行った。

事業名	会場	期日	参加者
みんなで語ろう！まんさいシンポジウム	オーテピア4階ホール	10. 9(日)	36人
ワイワイみんなでまんがのストーリーを創ろう！ キッズワークショップ	オーテピア4階研修室		28人
まんさい秘宝展	オーテピア4階廊下		—
合 計			64人

こまんさい

例年3月に行われる「土佐の「おきやく」」イベントに参加して、まんさいを告知するためのはりまや橋商店街路上でのブース出展事業を「こまんさい」という名称で行っている。令和4年3月に予定していた令和3年度こまんさいは、新型コロナウイルス感染拡大の影響で5月に延期し、令和5年3月には令和4年度こまんさいを実施した。それぞれ2日間を通して缶バッジ、ペーパークラフトを作るブースを出展。令和5年3月のこまんさいでは、まんさい親善大使・小野大輔氏デザインのペーパークラフトを希望者に120枚配布した。

期日	利用数
5. 14(土)・15(日)	缶バッジ38個、ペーパークラフト 8個
5. 3. 4(土)・5(日)	缶バッジ29個、ペーパークラフト11個

(5) まんが体験イベント

子どもたちにまんがに親しんでもらう体験イベントを館外で実施した。8月には高知市文化振興課主催の「親子ふれあい講座」内で、工作講座、まんが教室、似顔絵講座の3講座を開催。希望する放課後児童クラブへ訪問し行うワークショップは、希望がなく実施しなかった。12月には4コマまんが大賞作品展会場で、「まんがで遊ぼう！プレクリスマス」を開催した。

事業名	会場	期日	回数	参加者	備考
令和4年度親子ふれあい講座	イオン高知旭町店 (特設)旭文化センター	8. 6(土)・ 13(土)・20(土)	3回	38人	主催：高知市文化振興課
まんが体験ワークショップ	放課後児童クラブ	—	—	—	希望なし
2022冬のまんが体験イベント 「まんがで遊ぼう！プレクリスマス」	自由民権記念館 自由ギャラリー前	12. 24(土)	1回	11人	
合 計			実施回数	4回	49人

(6) 隆一絵本の出版事業（開館20周年記念事業）

郷土の偉人としての横山隆一とその作品を、幼少期のうちから知ってもらうことを目的とし、横山隆一の未刊行創作絵本『ふうせんどり』を出版した。

高知市内の全小学校と幼稚園・保育園等134か所及び県内75館の図書館・図書室へ寄贈した。また、県内書店、まんが館・事業団で販売し、販売準備数700冊のうち、3月末現在の販売数は202冊。

(7) 高知お城下文化施設の会・こうちミュージアムネットワークへの参加

こうちミュージアムネットワークが令和4年度事業として取り組んだ「学制150年」事業に、幹事館として広報物の作成や巡回講座の手伝い等、事務局をサポートする協力を行った。

また、11月16日から18日に開催された「第70回全国博物館大会（高知大会）」の、メイン会場のステージ担当や分科会のコーディネーターとして協力を行った。

高知お城下文化施設の会が開催した「お城下文化の日」のイベントに参加。オーテピアの合同ワークショップ会場では体験イベントを2ブース設置。また、高知城歴史博物館北ステージでは「まんが館分室」を開館し、先着によるポストカードプレゼントを行ったほか、隆一関連の本等を読んでもらうプチまんがライブラリーを設置した。高知漫画集団のメンバーによる似顔絵描きも実施した。

事業名	会場	期日	参加者
『ふうせんどり』刊行記念“紙風船であそぼう”	オーテピア多目的広場 高知城歴史博物館 北ステージ	11. 20 (日)	62人
フクちゃんも大好き「こども写し絵体験コーナー」			30人
まんが館分室・ポストカードプレゼント			76人
まんが館分室・似顔絵コーナー			31人
合計			199人

(8) 資料整理事業

収蔵品台帳未登録である常設展示物「隆一ガラガラ」のコーナーの資料、隆一が主宰したおとぎプロダクションによるアニメ関連資料、隆一より寄贈を受けていたコミック書籍を中心に調査、収蔵品管理システムへの登録作業を行った。令和4年度の新規登録件数は769点。

(9) その他

- ① 館報『FUKU-FUKU』81号を7月に、83号まで4か月毎に発行。令和3年度年報を11月に発行した。
- ② 公式ホームページ、SNS等を通じた広報や収蔵品紹介を実施。これが契機となり新聞社からの取材依頼にも対応することになった。
- ③ 横山隆一と同時代に活躍したまんが家の記念館（熊本県）と協力して、次年度以降に補助金を活用した共催巡回展を行うことを協議した。
- ④ まんが館は日本マンガ学会の資料収集保存部会に所属しており、新たに「文化庁事業におけるマンガ領域事業」（マンガ原画事業、マンガ刊本事業）への参画依頼を受け、今後他のまんが関連団体や博物館などの類似施設との協力を検討した。
- ⑤ 高知市の姉妹都市・中国蕪湖市で11月4日から6日に開催された「第六回中国国際アニメ漫画創意産業交易会」の高知市ブースに、横山隆一の作品資料（データ）と高知県出身まんが家の書籍を展示用に提供した。

- ⑥ 博物館関連の講演、研修などに職員が参加した。
- ⑦ かるぽーとリニューアルオープン記念式典で配布する記念品として「竜とそばかすの姫」オリジナルクリアファイルの作成を行った。

7 文化プラザリニューアルオープン記念事業 ※令和5年1月16日付追加承認事業 (文化プラザリニューアルオープン記念事業費補助金対象事業)

長寿命化整備事業のため、令和4年度中は全館休館となっていた高知市文化プラザが、中央公民館、横山隆一記念まんが館、市民ギャラリーは令和5年4月、大・小ホールが令和5年7月にオープンを予定している。高知市と協議を行い、文化プラザのリニューアルオープンを記念として次の3事業を実施することとし、令和4年度から事業実施に向けた事務作業に着手し、それぞれ準備を進めた。

(1) 横山隆一記念まんが館企画展「竜とそばかすの姫」展～高知への遺産～

令和5年4月1日の横山隆一記念まんが館、市民ギャラリーリニューアルオープンに合わせた記念事業として企画展を開催することとなり、その準備を行った。

会期は4月1日から5月14日とし、第1会場を横山隆一記念まんが館の企画展示室、第2会場をかるぽーと市民ギャラリーの第3展示室としている。

展示内容は、映画の舞台が高知であることに着目したコーナー、このアニメーション映画が創られる過程などを紹介するもので、県内各地の観光関係者のインタビュー、映画制作過程の資料、映画のビジュアル印刷物、映像展示などを用意した。

(2) シエナ・ウインド・オーケストラ高知公演

令和5年7月1日(土)、大ホールリニューアルの柿落としとなるコンサートを実施する。出演は日本を代表するウインド・オーケストラである、シエナ・ウインド・オーケストラ。令和4年度は、計画の立案・助成申請・演奏プログラム等の制作業務を行った。

(3) 第7回高知市民ミュージカル

文化プラザ開館20周年記念事業ともなる第7回高知市民ミュージカルを、高知出身の植物学者・牧野富太郎博士を題材としたオリジナル戯曲で上演する。

令和4年度は、事業全体の実施計画を立案し、運営の基幹となる制作実行委員会の組織作りから各種助成等の申請事務、スタッフの選定・依頼を行った。

令和4年度 決算関係書類
1 財務諸表

(1) 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	432,086	224,336	207,750
預貯金	56,086,527	63,317,523	-7,230,996
未収金	2,760,184	1,210,152	1,550,032
出版物	7,840,742	7,885,548	-44,806
商品	262,327	232,888	29,439
立替金	124,120	74,818	49,302
流动資産合計	67,505,986	72,945,265	-5,439,279
2 固定資産			
基本財産			
基本財産引当預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
特定資産			
出版学術賞賞金資産	400,000	400,000	0
市民映画会事業資産	1,832,145	1,832,143	2
特定費用準備資金	4,000,000	0	4,000,000
特定資産合計	6,232,145	2,232,143	4,000,002
その他の固定資産			
車両運搬具	0	1	-1
什器備品	142,573	287,686	-145,113
文化資料	12,016,000	12,016,000	0
無形固定資産	0	587,890	-587,890
その他の固定資産合計	12,158,573	12,891,577	-733,004
固定資産合計	28,390,718	25,123,720	3,266,998
資産合計	95,896,704	98,068,985	-2,172,281
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	5,588,200	7,149,173	-1,560,973
前受会費	57,000	69,000	-12,000
未払消費税	1,219,600	2,672,300	-1,452,700
預り金	28,918,752	29,453,422	-534,670
流動負債合計	35,783,552	39,343,895	-3,560,343
負債合計	35,783,552	39,343,895	-3,560,343
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
(うち基本財産への充当額)	11,832,145	11,832,143	2
(うち特定資産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)
(うち立替金への充当額)	(1,832,145)	(1,832,143)	(2)
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	48,281,007	46,892,947	1,388,060
(うち立替金への充当額)	(4,400,000)	(400,000)	(4,000,000)
正味財産合計	60,113,152	58,725,090	1,388,062
負債及び正味財産合計	95,896,704	98,068,985	-2,172,281

(2) 損益計算書(正味財産増減計算書)

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	200	200	0
基本財産受取利息	200	200	0
基本財産受取利息	200	200	0
事業収益	117,895,553	161,704,503	-43,808,950
文化事業収益	9,318,690	21,436,929	-12,118,239
文化事業収益	8,910,675	20,839,100	-11,928,425
まんが館事業収益	205,868	364,847	-158,979
賛助会費収益	117,000	114,000	3,000
出版物売払収益	77,147	117,982	-40,835
写真等貸出収益	8,000	1,000	7,000
文化事業受託収益	108,576,863	140,267,574	-31,690,711
高知市文化祭事業受託収益	8,076,347	5,887,000	2,189,347
中央公民館事業受託収益	38,514,893	48,219,788	-9,704,895
まんが館事業受託収益	32,822,665	42,629,638	-9,806,973
運営受託収益	29,162,958	43,531,148	-14,368,190
受取補助金等	65,000,488	59,383,975	5,616,513
受取地方公共団体補助金	58,033,147	44,884,926	13,148,221
財団管理運営補助金	4,461,958	4,671,684	-209,726
文化事業補助金	44,914,922	32,310,484	12,604,438
文化活動等助成事業補助金	8,656,267	7,902,758	753,509
受取国庫補助金	6,000,000	10,085,225	-4,085,225
国庫補助金	6,000,000	10,085,225	-4,085,225
受取民間補助金	0	911,625	-911,625
事業補助金	0	911,625	-911,625
受取民間助成金	350,000	500,000	-150,000
事業助成金	350,000	500,000	-150,000
受取地方公共団体助成金	617,341	3,002,199	-2,384,858
地方公共団体助成金	617,341	3,002,199	-2,384,858
受取寄付金	0	0	0
文化事業寄付金	0	0	0
文化事業寄付金	0	0	0
雑収益	531,604	452,371	79,233
雑収益	531,604	452,371	79,233
運営事業雑収益	437,154	129,802	307,352
中央公民館実習材料販売等雑収益	53,440	183,000	-129,560
まんが館事業雑収益	10,430	88,086	-77,656
自主事業雑収益	29,400	51,483	-22,083
出版事業雑収益	180	0	180
夏季大学雑収益	1,000	0	1,000
経常収益計	183,427,845	221,541,049	-38,113,204

科 目	当年度	前年度	増 減
(2) 経常費用			
事業費	174,428,264	212,586,051	-38,157,787
役員報酬	2,220,710	2,148,091	72,619
給料	57,680,540	63,126,067	-5,445,527
手当	29,461,481	32,524,519	-3,063,038
福利厚生費	20,283,383	21,755,926	-1,472,543
交際費	5,000	0	5,000
食糧費	443,107	727,183	-284,076
旅費交通費	3,518,652	7,878,375	-4,359,723
通信運搬費	2,332,516	1,783,970	548,546
減価償却費	143,108	319,150	-176,042
消耗什器備品費	229,130	726,506	-497,376
消耗品費	3,022,932	3,633,251	-610,319
修繕費	41,299	224,572	-183,273
印刷製本費	2,835,603	2,841,675	-6,072
燃料費	120,671	64,731	55,940
賃借料	9,752,951	5,465,537	4,287,414
広告宣伝費	936,716	1,880,163	-943,447
保険料	373,296	427,538	-54,242
委託費	27,636,974	38,779,333	-11,142,359
諸謝金	5,926,249	11,735,094	-5,808,845
租税公課	6,972,973	8,702,260	-1,729,287
負担金	239,864	7,656,780	-7,416,916
雜費	251,109	185,330	65,779
管理費	7,023,628	5,859,598	1,164,030
役員報酬	2,999,866	2,995,337	4,529
給料	563,631	590,697	-27,066
手当	853,996	789,594	64,402
福利厚生費	1,008,083	882,320	125,763
交際費	10,000	0	10,000
旅費交通費	176	0	176
通信運搬費	59,983	63,465	-3,482
減価償却費	2,003	2,003	0
消耗什器備品費	0	3,872	-3,872
消耗品費	94,363	127,165	-32,802
修繕費	1,721	9,357	-7,636
印刷製本費	1,045	788	257
燃料費	5,028	2,697	2,331
賃借料	99,321	48,162	51,159
広告宣伝費	33,000	0	33,000
保険料	75,624	74,232	1,392
委託費	316,518	92,112	224,406
租税公課	816,164	105,160	711,004
負担金	74,336	69,520	4,816
雜費	8,770	3,117	5,653
経常費用計	181,451,892	218,445,649	-36,993,757
当期経常増減額	1,975,953	3,095,400	-1,119,447
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	587,893	1	587,892
車両運搬具除却損	1	1	0
什器備品除却損	2	0	2
無形固定資産除却損	587,890	0	587,890
経常外費用計	587,893	1	587,892
当期経常外増減額	-587,893	-1	-587,892
当期一般正味財産増減額	1,388,060	3,095,399	-1,707,339
一般正味財産期首残高	46,892,947	43,797,548	3,095,399
一般正味財産期末残高	48,281,007	46,892,947	1,388,060
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
受取寄付金	2	1,832,143	-1,832,141
文化事業寄付金	2	1,832,143	-1,832,141
文化事業寄付金	2	1,832,143	-1,832,141
当期指定正味財産増減額	2	1,832,143	-1,832,141
指定正味財産期首残高	11,832,143	10,000,000	1,832,143
指定正味財産期末残高	11,832,145	11,832,143	2
III 正味財産期末残高	60,113,152	58,725,090	1,388,062

(3) 損益計算書（正味財産増減計算書）内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	200	200
基本財産受取利息	0	200	200
基本財産受取利息	0	200	200
事業収益	116,697,712	1,197,841	117,895,553
文化事業収益	8,407,947	910,743	9,318,690
文化事業収益	7,999,932	910,743	8,910,675
まんが館事業収益	205,868	0	205,868
贊助会費収益	117,000	0	117,000
出版物売払収益	77,147	0	77,147
写真等貸出収益	8,000	0	8,000
文化事業受託収益	108,289,765	287,098	108,576,863
高知市文化祭事業受託収益	8,076,347	0	8,076,347
中央公民館事業受託収益	38,514,893	0	38,514,893
まんが館事業受託収益	32,822,665	0	32,822,665
運営受託収益	28,875,860	287,098	29,162,958
受取補助金等	59,921,189	5,079,299	65,000,488
受取地方公共団体補助金	53,571,189	4,461,958	58,033,147
財団管理運営補助金	0	4,461,958	4,461,958
文化事業補助金	44,914,922	0	44,914,922
文化活動等助成事業補助金	8,656,267	0	8,656,267
受取国庫補助金	6,000,000	0	6,000,000
国庫補助金	6,000,000	0	6,000,000
受取民間助成金	350,000	0	350,000
事業助成金	350,000	0	350,000
受取地方公共団体助成金	0	617,341	617,341
地方公共団体助成金	0	617,341	617,341
受取寄付金	0	0	0
文化事業寄付金	0	0	0
文化事業寄付金	0	0	0
雑収益	411,870	119,734	531,604
雑収益	411,870	119,734	531,604
運営事業雑収益	317,420	119,734	437,154
中央公民館実習材料販売等雑収益	53,440	0	53,440
まんが館事業雑収益	10,430	0	10,430
自主事業雑収益	29,400	0	29,400
出版事業雑収益	180	0	180
夏季大雑収益	1,000	0	1,000
経常収益計	177,030,771	6,397,074	183,427,845

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
(2) 経常費用			
事業費	174,428,264	0	174,428,264
役員報酬	2,220,710	0	2,220,710
給料	57,680,540	0	57,680,540
手当	29,461,481	0	29,461,481
福利厚生費	20,283,383	0	20,283,383
交際費	5,000	0	5,000
食糧費	443,107	0	443,107
旅費交通費	3,518,652	0	3,518,652
通信運搬費	2,332,516	0	2,332,516
減価償却費	143,108	0	143,108
消耗什器備品費	229,130	0	229,130
消耗品費	3,022,932	0	3,022,932
修繕費	41,299	0	41,299
印刷製本費	2,835,603	0	2,835,603
燃料費	120,671	0	120,671
賃借料	9,752,951	0	9,752,951
広告宣伝費	936,716	0	936,716
保険料	373,296	0	373,296
委託費	27,636,974	0	27,636,974
諸謝金	5,926,249	0	5,926,249
租税公課	6,972,973	0	6,972,973
負担金	239,864	0	239,864
雑費	251,109	0	251,109
管理費	0	7,023,628	7,023,628
役員報酬	0	2,999,866	2,999,866
給料	0	563,631	563,631
手当	0	853,996	853,996
福利厚生費	0	1,008,083	1,008,083
交際費	0	10,000	10,000
旅費交通費	0	176	176
通信運搬費	0	59,983	59,983
減価償却費	0	2,003	2,003
消耗品費	0	94,363	94,363
修繕費	0	1,721	1,721
印刷製本費	0	1,045	1,045
燃料費	0	5,028	5,028
賃借料	0	99,321	99,321
広告宣伝費	0	33,000	33,000
保険料	0	75,624	75,624
委託費	0	316,518	316,518
租税公課	0	816,164	816,164
負担金	0	74,336	74,336
雑費	0	8,770	8,770
経常費用計	174,428,264	7,023,628	181,451,892
当期経常増減額	2,602,507	-626,554	1,975,953
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損			
車両運搬具除却損	1	0	1
什器備品除却損	2	0	2
無形固定資産除却損	587890	0	587890
経常外費用計	587,893	0	587,893
当期経常外増減額			-587,893
当期一般正味財産増減額			1,388,060
一般正味財産期首残高			46,892,947
一般正味財産期末残高			48,281,007
II 指定正味財産増減の部			0
受取寄付金	2	0	2
文化事業寄付金	2	0	2
文化事業寄付金	2	0	2
当期指定正味財産増減額	2	0	2
指定正味財産期首残高			11,832,143
指定正味財産期末残高			11,832,145
III 正味財産期末残高			60,113,152

2 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
個別法による原価法をとっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

車両運搬具及び什器備品…定率法によっております。

無形固定資産

定額法によっております。なお、ソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(5年)に基づき定額法によっております。

(3) リース会計基準適用初年度開始前及び重要性の乏しいリース取引

引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用しております。
所有権移転外ファイナンスリースの内容及びその残高は、次のとおりであります。

大判プリンターの賃貸借契約(契約期間2020.10.1～2025.9.30) 残額165,000円

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

2. 会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。
(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
出版学術賞資金資産	400,000	0	0	400,000
市民映画会事業資産	1,832,143	2	0	1,832,145
特定費用準備資金	0	4,000,000	0	4,000,000
小計	2,232,143	4,000,002	0	6,232,145
合計	12,232,143	4,000,002	0	16,232,145

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

特定費用準備資金として、400万円を積み立てました。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	—	—
小計	10,000,000	(10,000,000)	—	—
特定資産				
出版学術賞資金資産	400,000		(400,000)	—
市民映画会事業資産	1,832,145	(1,832,145)		—
特定費用準備資金	4,000,000		(4,000,000)	—
小計	6,232,145	(1,832,145)	(4,400,000)	—
合計	16,232,145	(11,832,145)	(4,400,000)	—

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

直接法により減価償却を行っている

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	4,720,226	4,577,653	142,573
合計	4,720,226	4,577,653	142,573

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおり
 あります。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末 残高
未収金	2,760,184	0	2,760,184
合 計	2,760,184	0	2,760,184

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりであります。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金						
運営費補助金	高知市	0	4,461,958	4,461,958	0	—
事業費補助金	高知市	0	53,571,189	51,196,189	2,375,000	未収金
国庫補助金	文部科学省	0	6,000,000	6,000,000	0	—
民間助成金	一般財団法人 地域創造	0	350,000	350,000	0	—
地方公共団体助成金	高知県	0	617,341	617,341	0	—
合 計		0	65,000,488	62,625,488	2,375,000	

8. 関連当事者との取引の内容
 該当事項はありません。

9. 重要な後発事象
 該当事項はありません。

3 附属明細書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細
財務諸表に対する注記に記載

4 財産目録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現 金	手元保管	運転資金として	432,086
	預 貯 金	普通預金		
		四国銀行高知市役所支店	運転資金として	45,740,907
		四国銀行高知市役所支店	公民館使用料等預かり口座	339,620
		ゆうちょ銀行 郵便振替	賛助会費等受入口座	6,000
		定期預金		
		高知銀行県庁支店	運転資金(財産運用)として	10,000,000
	未 収 金		事業補助金収入、助成金収入ほか	2,760,184
	出 版 物 品		公益目的保有財産であり、公益目的事業として販売している。	7,840,742
	商 立 替 金		高知市文化振興課の電話機器使用料の立替払いほか	262,327
				124,120
流動資産合計				67,505,986
(固定資産)				
基本財産	預 金	定期預金		
		四国銀行高知市役所支店	基本財産として	10,000,000
特定資産	預 金	普通預金		
		四国銀行高知市役所支店	高知出版学術賞特別賞賞金の資金として保有	400,000
			市民映画会事業の資金として保有	1,832,145
			特定費用準備資金として保有	4,000,000
その他の固定資産	什 器 備 品		共用財産として保有	142,573
	文 化 資 料	75点	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している。	12,016,000
固定資産合計				28,390,718
資 产 合 计				95,896,704
(流動負債)				
	未 払 金		令和4年度事業費及び管理費未払い金	5,588,200
	前 受 会 費		Culちやーず次年度会費	57,000
	未 払 消 費 税		令和4年度確定納付	1,219,600
	預 り 金		中央公民館使用料等、高知市返還金及び社会保険料預り金等	28,918,752
流動負債合計				35,783,552
負 債 合 计				35,783,552
正 味 財 产				60,113,152

監査報告書

令和5年5月18日

公益財団法人高知市文化振興事業団

理事長 脇口 宏 様

監事 吉田 佳史 (印)

監事 岩原 圭祐 (印)

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

理事及び事務局職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上のことについて検討しました。

さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類〔貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)〕及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及び財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上